

脳梗塞(rt-PA治療、血栓回収術)

患者 0

担当医 0

担当看護師 0

日付	/	/	/
経過	入院当日	入院2日目	入院3日目
治療 処置	アルテラプラーゼ(t-PA)の点滴をします。また、脳梗塞治療のための点滴も開始します。	脳梗塞治療のための点滴は継続します。	食事、水分が十分にできない場合は点滴で水分、栄養の補給をします。
	アルテラプラーゼ(t-PA)の点滴開始後24時間は、心電図モニターを装着し、血圧測定、意識状態、四肢の運動の状態、言語の状態、瞳孔の状態、頭痛や吐気の有無などを15分～1時間おきに観察していきます。		
	血管造影+血栓回収のため右鼠径の動脈に管を入れます	右鼠径の管を抜きます。4～5時間鼠径を圧迫固定します。	鼠径の圧迫固定を除去します。
	通院病院の確認、内服の確認をさせていただきます。	内服は医師に確認後、昼より開始します。	
検査	採血、CT、MRIの検査を行います。	採血、MRIの検査を行います。	
活動	ベッド上安静 右下肢は曲げることは禁止です。	ベッド上ギャッジUPまで	車椅子に乗ることができます。 4日目～身体の動きに制限はありません
食事	当日は絶飲食です。	嚥下の評価を行い可能であれば昼より食事を開始します。	
排泄	尿の管が入ります。		尿の管を抜くことができます。 状況に応じて抜くのか検討します。
清潔	口の中の保清をします。	入浴できませんので全身清拭を行います。	
リハビリ	理学療法士や作業療法士が手足の状態や座ったり立ったり歩いたりできるか評価します。 状態に応じて手足の運動や立つ座る歩く練習や生活動作の練習を行います。		
説明 指導	医師より病状についての説明を行います。 看護師より入院生活の説明を行います。	医師より適時病状の説明を行います。	

個別のリハビリや治療があります

/
退院まで
採血、MRI検査
退院についての説明があります。

状態に応じて予定が変更になる場合もあります。ご不明な点等がありましたら、スタッフへお尋ねください。

説明を受けた方の署名(続柄)
